

か み き た や ま む ら

五穀豊穰・悪虫退散 **上北山村** 奥吉野の伝統行事

こ と ち

小椽虫送り

平成29年 7月14日(金) 19:00～

出発地点:水分神社

虫お〜くった〜♪

虫お〜くった〜♪

虫お〜くった〜♪

虫お〜くった〜♪

皆様のお越し、ご参加を
お待ちしております！

上北山村全域がコネスコエコパーク 「自然環境の保全と自然と人間社会との共生」

編集発行:奈良県立奈良朱雀高等学校『奈良朱雀ビジネス企画部』

【吉野郡上北山村小椽の歴史と「虫送り」を紹介します！】

【小椽の歴史】

記録や言い伝え、古跡からみると710年～700年代中頃、役行者（えんのぎょうじゃ）の修験道は葛城山系から吉野大峰で盛んになります。この頃、吉野に七ヶ所龍泉寺が修験者専用の宿坊として開創され、その一ヶ寺が白雲山 龍泉寺（現：南帝山 龍川寺）となりました。その後1392年の南北朝合一のあと、禁闕（きんけつ）の乱後、南朝の系譜をひく北山の宮（後村上天皇玄孫）が小椽の瀧川寺に神器を持って潜匿されました。ところが1457年、宮は主家を再興しようとしていた赤松家遺臣によって殺害されました。これを知って村人たちは、神器と御首を奪い返し、瀧川寺に手厚く埋葬しました。宮の御墓は今日でも寺内にあり、また御霊は北山の宮に祀られ、南北朝哀史の君として崇められています。

【虫送りについて】

水分神社境内にて「五穀豊穰」「悪虫退散」「悪病よけ」の祈願を、瀧川寺のご住職が執り行います。

その後、祈祷の際に熾したとんどの火を用意してきた松明にうつし持ち、住職を先頭に北山宮をめざして神社を出発し、集落を練り歩きます。北山宮についたならば、松明を一カ所に集めて再び祈祷して虫送りは終わります。



(2015. 07. 14:写真撮影及び提供:上田鴻二郎氏)

【問い合わせ先】

奈良県吉野郡上北山村小椽 228

南帝山 瀧川寺 (りゅうせんじ)

TEL: 07468 (3) 0066



map

当部について検索→奈良朱雀ビジネス企画部または narasuzaku_bpd

※このチラシ (PR活動) は、当部が「記紀・万葉」県民活動支援補助金採択事業として奈良県内の「虫送り」を紹介する取り組みで発行しているものです。



twitter



Facebook



Instagram

